

## カンファレンス（臨床保健理療学）シラバス

（専攻科保健理療科 3 年次に履修）

### 【授業目標】

カンファレンスの実践を通して、施術を行うために必要な資質・能力を習得する。

### 【授業の概要】

東洋医学と現代医学の立場から内容を有機的に関連させ、理療施術の対象となる主な症状についての患者への対応、診察法や治療法、患者の生活管理などを具体的に学習し、適切な施術を行うことができるようにする。また、理療施術の効果を客観的なデータで評価したり、適否を判断したりして、適切な処置を講ずることができるようにする。

◇使用教科書（出版社）：「臨床理療学（あはき師用東洋医学臨床論）改訂第2版」（岡山ライトハウス）  
「理療基礎実習 第2版」（日本ライトハウス）

◇総時間：35 時間（1 単位）

### ◇学習内容

月	単元・題材名
4	カルテの見方・書き方
5	医療面接・各種検査法の復習
6	病態把握・理療臨床の適否判断・ 施術計画の立案
7	作成したカルテの振り返り
9	モデル症例の検討
10	
11	
12	検討症例の決定
1	症例検討会に向けての資料作成
2	症例検討会 反省・振り返り
3	総復習